



為尹卿子首

特別  
~4  
7501





檜霞

玉の霞の極くけしき方

おぼろ

河

河の霞の極くけしき方

海

海の霞の極くけしき方

湖

湖の霞の極くけしき方

瀨

瀨の霞の極くけしき方

溪

溪の霞の極くけしき方

谷

谷の霞の極くけしき方

山

山の霞の極くけしき方

雲

雲の霞の極くけしき方

霧

霧の霞の極くけしき方

朝

朝の霞の極くけしき方

夕

夕の霞の極くけしき方

里

里の霞の極くけしき方

山

山の霞の極くけしき方

竹

竹の霞の極くけしき方

野

野の霞の極くけしき方

水

水の霞の極くけしき方

田

田の霞の極くけしき方

雲

雲の霞の極くけしき方

霧

霧の霞の極くけしき方

霞

霞の霞の極くけしき方

雲

雲の霞の極くけしき方

霧

霧の霞の極くけしき方

霞

霞の霞の極くけしき方

雲

雲の霞の極くけしき方

霧

霧の霞の極くけしき方

霞

霞の霞の極くけしき方

雲

雲の霞の極くけしき方

霧

霧の霞の極くけしき方

雲霧

草花

まき 種木 花より 花より 花より

花より

木

木より 木より 木より 木より 木より

餘

餘り 餘り 餘り 餘り 餘り

水

水より 水より 水より 水より 水より

梅

梅より 梅より 梅より 梅より 梅より

風

風より 風より 風より 風より 風より

鳥

鳥より 鳥より 鳥より 鳥より 鳥より

馬

馬より 馬より 馬より 馬より 馬より

庭

庭より 庭より 庭より 庭より 庭より

簾

簾より 簾より 簾より 簾より 簾より

隣

隣より 隣より 隣より 隣より 隣より

梅

梅より 梅より 梅より 梅より 梅より

松

松より 松より 松より 松より 松より

香

香より 香より 香より 香より 香より

柳

柳より 柳より 柳より 柳より 柳より

木

木より 木より 木より 木より 木より

池

池より 池より 池より 池より 池より

岩

岩より 岩より 岩より 岩より 岩より

門

門より 門より 門より 門より 門より

河

河より 河より 河より 河より 河より

踏

踏より 踏より 踏より 踏より 踏より

草

草より 草より 草より 草より 草より

花

花より 花より 花より 花より 花より







花 飛 見  
 借 花  
 前 花  
 三月 音  
 桃 花  
 刺 花  
 音 代  
 踏 花  
 月 花  
 甲 花  
 野 花  
 意 花  
 橋 花  
 柳 花  
 池 花  
 澤 花  
 款 花  
 又 花  
 深 花  
 池 花  
 河 花  
 橋 花  
 暮 花

花 飛 見 花 飛 見 花 飛 見 花 飛 見 花 飛 見  
 借 花 借 花 借 花 借 花 借 花  
 前 花 前 花 前 花 前 花 前 花  
 三月 音 三月 音 三月 音 三月 音 三月 音  
 桃 花 桃 花 桃 花 桃 花 桃 花  
 刺 花 刺 花 刺 花 刺 花 刺 花  
 音 代 音 代 音 代 音 代 音 代  
 踏 花 踏 花 踏 花 踏 花 踏 花  
 月 花 月 花 月 花 月 花 月 花  
 甲 花 甲 花 甲 花 甲 花 甲 花  
 野 花 野 花 野 花 野 花 野 花  
 意 花 意 花 意 花 意 花 意 花  
 橋 花 橋 花 橋 花 橋 花 橋 花  
 柳 花 柳 花 柳 花 柳 花 柳 花  
 池 花 池 花 池 花 池 花 池 花  
 澤 花 澤 花 澤 花 澤 花 澤 花  
 款 花 款 花 款 花 款 花 款 花  
 又 花 又 花 又 花 又 花 又 花  
 深 花 深 花 深 花 深 花 深 花  
 池 花 池 花 池 花 池 花 池 花  
 河 花 河 花 河 花 河 花 河 花  
 橋 花 橋 花 橋 花 橋 花 橋 花  
 暮 花 暮 花 暮 花 暮 花 暮 花

















蘭草風 病 新 蘭 曉 生 夕 和 野 系 種 系 庭 庭 園 夜 曉 初 序 夕 和 山 暮 夜 近 初 序 初 序 幽 竹 麻 又

此種は... 蘭草風... 病... 新... 蘭... 曉... 生... 夕... 和... 野... 系... 種... 系... 庭... 庭... 園... 夜... 曉... 初... 序... 夕... 和... 山... 暮... 夜... 近... 初... 序... 初... 序... 幽... 竹... 麻... 又...



秋山 鹿野 原野 酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野

秋山 鹿野 原野 酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野  
鹿野 原野 酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野  
原野 酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野  
酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野  
田野 野野 里野 曉野 暁野  
野野 里野 曉野 暁野  
里野 曉野 暁野  
曉野 暁野

秋山 鹿野 原野 酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野

秋山 鹿野 原野 酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野  
鹿野 原野 酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野  
原野 酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野  
酒造 田野 野野 里野 曉野 暁野  
田野 野野 里野 曉野 暁野  
野野 里野 曉野 暁野  
里野 曉野 暁野  
曉野 暁野

曉月 山 嶺 台 松 野 原 用 經 橋 池 澤 河 湊 湖 濱 行

い い い い い い い い い い い

いづれも... 月影... 山... 嶺... 台... 松... 野... 原... 用... 經... 橋... 池... 澤... 河... 湊... 湖... 濱... 行...  
いづれも... 月影... 山... 嶺... 台... 松... 野... 原... 用... 經... 橋... 池... 澤... 河... 湊... 湖... 濱... 行...  
いづれも... 月影... 山... 嶺... 台... 松... 野... 原... 用... 經... 橋... 池... 澤... 河... 湊... 湖... 濱... 行...  
いづれも... 月影... 山... 嶺... 台... 松... 野... 原... 用... 經... 橋... 池... 澤... 河... 湊... 湖... 濱... 行...



林 菖 葛 徑 壙 野 栽 菊 山 谷 水 舟 舟 考 柞 山 嶺 管 峯 枯 幼 河 尾 古

... 菖蒲... 葛... 徑... 壙... 野... 栽... 菊... 山... 谷... 水... 舟... 舟... 考... 柞... 山... 嶺... 管... 峯... 枯... 幼... 河... 尾... 古...  
... 菖蒲... 葛... 徑... 壙... 野... 栽... 菊... 山... 谷... 水... 舟... 舟... 考... 柞... 山... 嶺... 管... 峯... 枯... 幼... 河... 尾... 古...  
... 菖蒲... 葛... 徑... 壙... 野... 栽... 菊... 山... 谷... 水... 舟... 舟... 考... 柞... 山... 嶺... 管... 峯... 枯... 幼... 河... 尾... 古...

在野村集  
 里  
 塩  
 庭  
 空  
 松  
 竹  
 徳  
 暁  
 梅  
 如  
 雲  
 九  
 秋  
 暁

集此の山に於ては、すなわち、  
 里に於ては、松竹の多きを以て、  
 塩に於ては、塩の多きを以て、  
 庭に於ては、庭の多きを以て、  
 空に於ては、空の多きを以て、  
 松に於ては、松の多きを以て、  
 竹に於ては、竹の多きを以て、  
 徳に於ては、徳の多きを以て、  
 暁に於ては、暁の多きを以て、  
 梅に於ては、梅の多きを以て、  
 如に於ては、如の多きを以て、  
 雲に於ては、雲の多きを以て、  
 九に於ては、九の多きを以て、  
 秋に於ては、秋の多きを以て、  
 暁に於ては、暁の多きを以て、



冬百首

初冬曉

山色由來好 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

初時多

いづしつる 霜若此 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

山

そのまゝ 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

嶺

立たぬ 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

谷

ゆたかに 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

林

ひらけり 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

洞

秋風吹 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

野

風吹 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

河

水清 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

里

静かな 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

園

木葉落 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

朔

月明 夕陽紅似火 霜寒未結 葉落已凋 幾處秋聲 幾處秋聲

草お 籠 谷 野 赤 庭 蓬 比 漆 住 明

田 田 冬 晴 紫 河 池 河 細 細

籠ふすくさくも森下なるものこもぬねるわたりけり  
 籠指のまも此糸のあまふらり小藤の角底さくさり  
 冬指のまもえちも谷底に木多は底葉のまあまほし  
 河のまもこひもさみくさる原の森もたれさるはらの有  
 文よもあまら足らさ定りりつすれれは原  
 なり雲の朝も原のまも木石もかえりてくるさき  
 庭のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 ひとまかひらさるる原のまも木石もかえりてくるさき  
 さくさるまもいふたさきさのまも木石もかえりてくるさき  
 足指の田のまもいふてこのまも木石もかえりてくるさき  
 水上の氷もあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 文のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 田のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ

田のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 わもまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 冬指のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 晴のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 紫のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 河のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 池のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 細のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 細のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 細のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ  
 細のまもあまらうりさ指して風とまらわんさくさ

竹藪

藤

柏

屋上

寝堂

初電

少

廣

谷

松

松

利

園后

馬を平竹の松ばかりそのありて

時ぞの博にけふの藤原風た

指のちりも交れながら

定くききと海にさきり藤原の

教ふちしるるを此の心と

危ふん方をさきさき

危ふん方をさきさき

ゆき雪はなれ架橋は

ふたの岩は松林

松橋原をねは

さあさく松人の西

のうらまを

れはのり

吉

か

て

な

り

ま

ら

の

て

は

の

ら



如雪

竹

松

梅

竹

竹

野

炭

煙

煙

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

少の雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ

雪の白もやえぬ雪の青もやえぬ

雪の青もやえぬ雪の白もやえぬ









寄指恋

西や一とけを待たぬ心もなほ昔の如く

相

神をとりて是をうらなふ事なきは人の根

相

のちよや相の二葉共為物てこの秋をわくも

作

いふふいふは秋の移りては人の言と見

權

身はあつたてまつるは秋の風も

常盤木

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

宿

いふふいふは秋の移りては人の言と見

新築志

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

つら

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...

おろろおろろと見れば... 田舎の風景...

うらやまの心... 田舎の生活...







雜記百首

小松 楸 榎 杉 松 柏 楓 柳 竹 松 柏 榎 杉 松 柏 楓 柳 竹

小松のちいさくすくすく... 楸のちいさくすくすく... 榎のちいさくすくすく... 杉のちいさくすくすく... 松のちいさくすくすく... 柏のちいさくすくすく... 楓のちいさくすくすく... 柳のちいさくすくすく... 竹のちいさくすくすく... 松のちいさくすくすく... 柏のちいさくすくすく... 榎のちいさくすくすく... 杉のちいさくすくすく... 松のちいさくすくすく... 柏のちいさくすくすく... 楓のちいさくすくすく... 柳のちいさくすくすく... 竹のちいさくすくすく...

松 柏 榎 杉 松 柏 楓 柳 竹 松 柏 榎 杉 松 柏 楓 柳 竹

松のちいさくすくすく... 柏のちいさくすくすく... 榎のちいさくすくすく... 杉のちいさくすくすく... 松のちいさくすくすく... 柏のちいさくすくすく... 楓のちいさくすくすく... 柳のちいさくすくすく... 竹のちいさくすくすく... 松のちいさくすくすく... 柏のちいさくすくすく... 榎のちいさくすくすく... 杉のちいさくすくすく... 松のちいさくすくすく... 柏のちいさくすくすく... 楓のちいさくすくすく... 柳のちいさくすくすく... 竹のちいさくすくすく...



野嶺

不

野

突

踏

橋

河

漆

湖

湖

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

濱

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

山にけしきありて... 山にけしきありて... 山にけしきありて...

家歌

風

雲

煙

庭

路

水

石

苔

木

鳥

虫

定

田家

夜

秋

冬

風

雪

煙

雨

香

出

夜

秋

一

月のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 ねた影柄りあつらふ露たてふ藤のよみぬき  
 雲もたてぬきぬきぬきぬきぬきぬきぬきぬき  
 吹らぬ煙もたてぬきぬきぬきぬきぬきぬき  
 空もたてぬきぬきぬきぬきぬきぬきぬきぬき  
 夕人のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 水結ぬきぬきぬきぬきぬきぬきぬきぬき  
 石のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 苔のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 木のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 鳥のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 虫のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 月のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す

昔やうたに海の西は道徳の庭かたを先んじて  
 くりきりあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 小のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 大のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 風のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 雪のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 煙のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 雨のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 香のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 夜のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 秋のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す  
 月のあけぬけしつゝあられ亭うらたはれも音結す

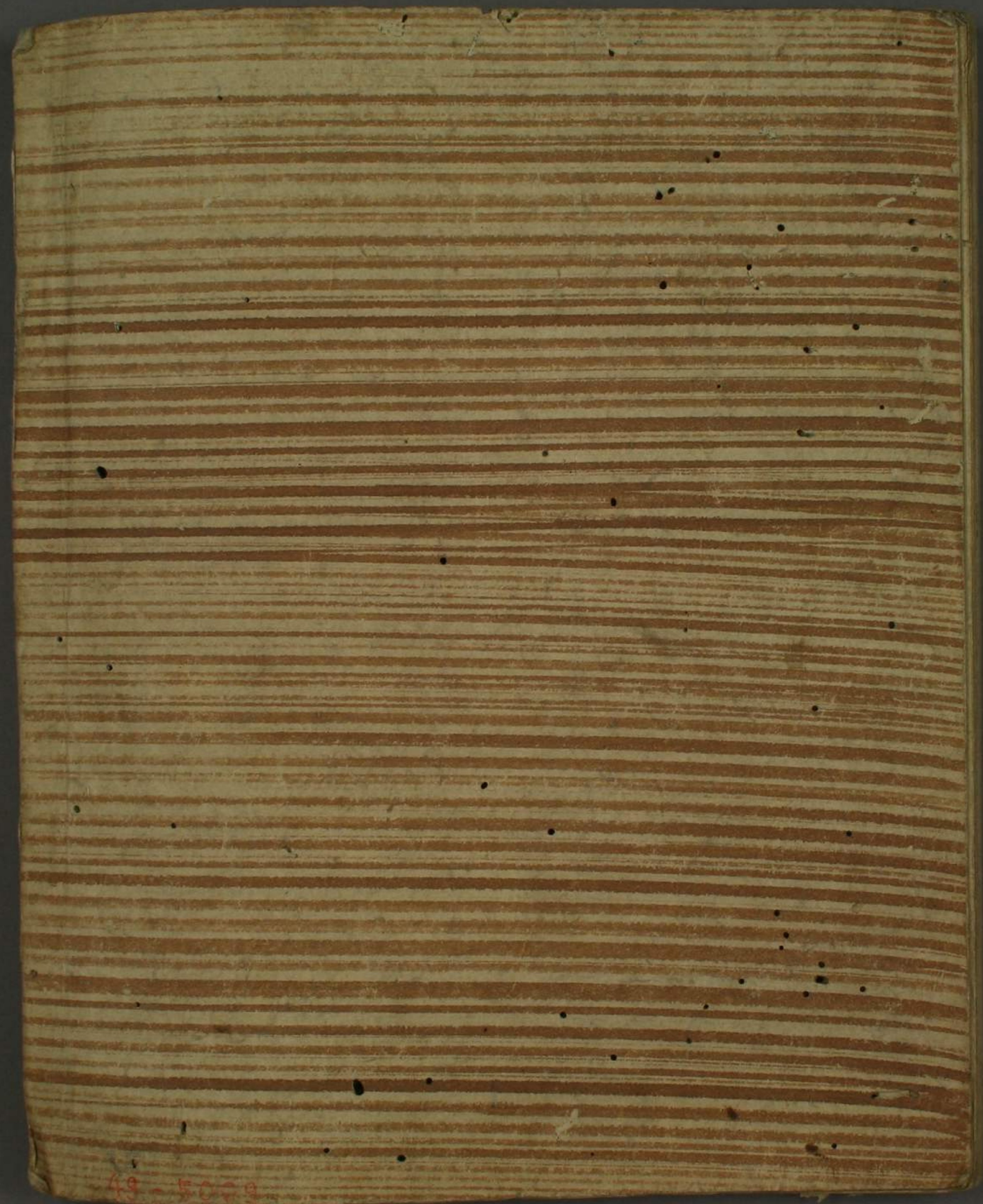












49-5000